

オランダ Jac. P. Thijse College 橋本 陽登さん

留学期間 R3.9～R4.7（1年間）

1 留学の成果

僕は、この約10ヶ月のオランダ留学から、たくさんの事を学び、成長することができました。一番難しかったことは、オランダ語の習得で、英語の授業以外は、全てオランダ語で受けていたため、僕は、学校が始まって最初の方は、ほとんど理解することができませんでした。それでも、半年くらいが経った頃には、半分くらい理解できるようになり、最後には、完璧とは言えないけれど、大体のことを理解できるようになりました。

オランダでの生活には、自転車が欠かせず、学校へ行くにも、買い物をするにも、いつでも自転車を使います。僕も現地の留学団体から自転車を支給され、ほぼ毎日雨の日でも雪の日でも自転車に乗りました。オランダでの自転車に乗るルールは厳しく、手信号や、夜間のライトの点灯をしっかりとしないといけません。僕も、たまにうっかり忘れ近くの人に注意されたり、ベルを鳴らされたりしました。またオランダ人は、とても速く自転車に乗るので、常時注意しなければいけませんでした。

オランダは、ヨーロッパの中では小さい国ですが、世界中から人が集まっており、アムステルダムやロッテルダムなどの大都市を歩くと、英語やフランス語をはじめとした、たくさんの言語が聞こえてきて、とても不思議でした。また、小国であることや、世界中から人が集まっていることから、ほとんどの人が英語はもちろん喋ることができ、さらに、フランス語、スペイン語、またドイツ語といったヨーロッパの言語も、喋ることができる人が多く、日本とは、全く違った一面を見ることができました。そのおかげで、この留学でオランダ語だけでなく、英語も上達することができました。また、オランダの留学団体には、世界中から留学生が集まっており、またいろいろなイベントが開催されていて多くの国籍の友達を作ることができ、充実した留学生活を送ることができました。

僕は、この1年でとても成長することができました。ホストファミリーが変わったり、学校の勉強について行かなければならないなど、たくさん大変なことがありました。また、留学中は、日本にいた時よりもずっと自分で行動しないとイケなく、たくさん苦勞することがありましたが、そのたびに自分で考えたり、周りの人に聞いてみたりして、解決しました。そのおかげで、自分で問題に対処する能力が身に付けられました。

僕は、この留学で世界の新たな一面を発見することができたと思います。1年前の僕と、今の僕をふと比べてみると、前よりも、より僕の知らない世界を知ってみたいという好奇心が生まれました。この留学で、できた友達や、家族そして経験を一生大切にしていきたいです。

2 履修状況、課外活動等

(1) 履修科目

- ・オランダ語
- ・英語
- ・中国語
- ・数学 B
- ・化学
- ・物理
- ・自然界と技術 (Nature Life And Technology)
- ・体育

(2) 課外活動および受賞歴等

- ・バドミントン

3 今後の活動予定

今後は、残りの高校生活において、このオランダでの交換留学の生活で得た体験談を話したりするなど、他の人たちに交換留学についてより知ってもらいたいです。また、高校留学後には、大学に進学し、将来海外で働くという目標に向けて、勉学に励んでいきたいです。

4 ふるさと納税寄付者へのメッセージ

僕はこのオランダへの留学でかけがえのない貴重な経験をさせていただくことができました。この経験は僕を成長させ僕の世界を広げてくれました。この経験を支援していただいた、ふるさと納税者の皆様には、本当に感謝しています。本当にありがとうございました。

5 記録写真



● イースターで親戚一同集まり、豪華な朝食を食べました。

● 最初のホストファミリーと帰国前最後に近くのビーチでディナーを食べた時。



● アーネムの留学生イベントでの集合写真。

- スクールフェスティバルで、学校の友達とサイレントディスコで。



- 友達とキューケンホフで。キューケンホフには、チューリップなどのオランダを代表する花がたくさん咲いている公園です。

- ホストファミリーとスケート。

